

# 花田っ子きらきら通信

姫路市立花田小学校  
文責 校長 内海 行之

## 自然学校を振り返って

9月25日から4泊5日の自然学校に行ってきました。宿泊地は宍粟市にある梯野外活動センターでした。途中雨天の日もありましたが、全ての活動をしっかりこなすことができました。

	午前	午後	夜
25日	姫路ガスエネルギー館見学	入所式・オリエンテーション	スタンプ練習
26日	国見の森自然公園散策		家族へのはがき
27日	飯ごう炊さん①(カレー)	焼き板づくり	キャンドルサービス
28日	飯ごう炊さん②(焼きそば)	あまごつかみ・スポーツ大会	星空観察
29日	大掃除・素敵な仲間発表会	退所式	

手持ちのカメラで撮った写真を紹介します。



・液体窒素を使った鉄板ネタの実験に大興奮しました。



・国見の森でのバウムクーヘン、悪戦苦闘しながらも次々にできていきました。



・薪に火をつけるのに悪戦苦闘。でも苦労はするもの。ご飯もカレーも格別においしかったです。



・雨のため、キャンドルサービスに変更。ここでもファイヤー同様に心は完全燃焼しました。



・さっきまで生きていた命を焼いて頂きました。食べ残しは命に対して申し訳ない気がします。



・くつろぎのひと時。ここでこんな時間の流れを、この仲間ともつことは、最初で最後なのです。

自然学校はもともと、教室とは違う場所で、さまざまな体験を通じて生きる力をはぐくもうと、県が1988年に始めた事業です。91年から県内の全公立小学校5年生が対象になりました。当初は5泊6日でしたが、2009年から4泊5日になりました。

子どもたちは、体験活動における試行錯誤の中で新たな自分を発見したり、寝泊まりを共にする友達との濃密なかかわりの中でさらに人間関係力を高めたり、自然の中で自分以外の多くの生き物の命を感じたり、不自由な生活の中で家族への感謝の気持ちを強めたり、自然に対する畏敬の念を覚えたりして、自分を成長させていきました。自律と自立に向かって大きく前進したのです。

聞いたことは忘れる 見たことは思い出す したことは身に付く これが自然学校なのです。